

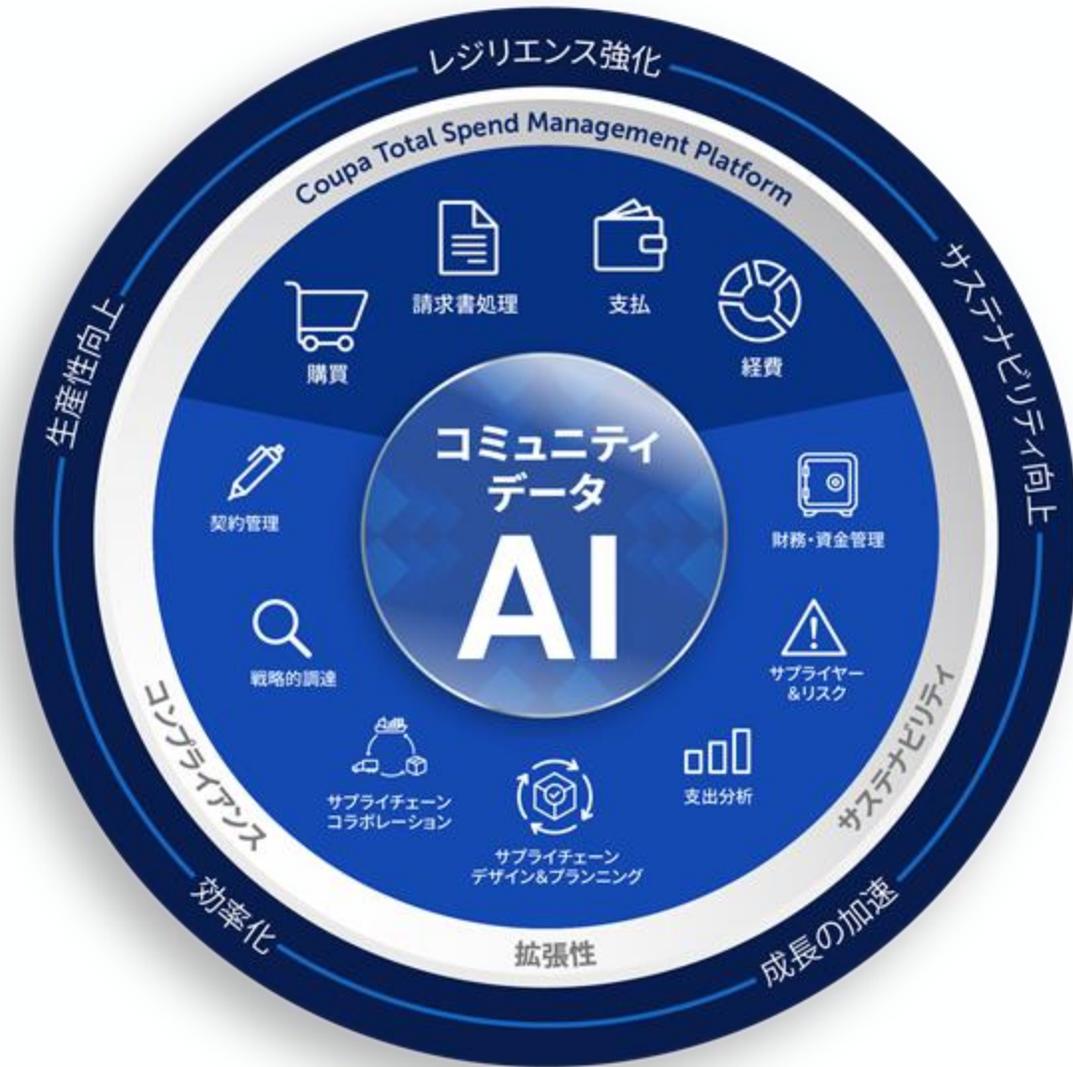


# 利益損失を防ぐ、支出ガバナンス強化法

-不正を防止・発見し、リスクを低減する調達購買最適化-

Coupa株式会社

# 全世界3,000社以上が導入する Total Spend Management Platform



**1000万+**  
登録サプライヤー数

**3000+**  
導入企業数

**55%**  
Fortune 500企業が採用

**930兆円+**  
累積管理支出額

**28兆円**  
Coupaによる節減額

# 世界で3,000社を超える導入実績



# 支出ガバナンスに係る 現状と課題

# 昨今の不正事例の増加

不正発注と着服を繰り返した元従業員に約2.8億円の損害賠償請求

**投資ファンド特別背任「元代表の指示で架空の契約」供述...知人の会社に数千万円支出の疑い**

子会社2社の代表者を兼務していた親会社の元役員が、架空工事や水増し工事を発注し、その工事代金を一部私的利用し、損害総額が357百万円にも上った事例である。

元社員（事件発覚時：支店長）とサプライヤー A 社の代表者が共謀し、長年に亘り、架空の割賦販売契約・売買契約等を締結させ、会社等から金銭を詐取した不正取引事案。この2人は、A社や実在する無関係の会社を利用し、偽装した決算書や架空の見積書作成等の偽装工作を行っていた。

社長が借りたマンション賃料を、子会社が肩代わりして取引業者へ支払っていたり、専務のマンションを子会社の取引業者に借りさせ、そのまま住み続けて賃料名目で還流させた。また、社長を含め当該会社の社員が子会社の経費で飲食するなど、コンプライアンスの観点から問題の多い事案である。

元社員が、元同僚の外部者などと共謀の上、実際は業務をしていない業者に発注し、架空請求に対する支払を分け合っ金員を騙取した事案である。被害金額は7億8,910万円にのぼる。

特定の元取締役が仕入先から不正な利益を得る等の権限を逸脱する行為があったが、元代表取締役は不正の事実を知らず放置し、更に元取締役が実質支配する会社の土地を必要な手続きを経ずに賃借する等、会社に損害を与えた事例。  
なお、同社は元取締役に対して356百万円の損害賠償請求を提訴。

顧客との契約において、契約をまたいで工数の付け替えを行い、費用を実際よりも多く計上することで過大請求を行っていた。返納金として、子会社分を含めて過大請求額、延滞利息及び違約金、773億円を返納した。

# 職業上の不正が世界中の企業の株主価値に深刻な影響を及ぼしている

## 不正による世界的な損失

不正は世界規模の問題であり、世界中の全ての地域、全ての業種の組織体に影響を及ぼす。ほとんどの不正スキームには隠蔽と欺瞞という性質が内在するため、職業上の不正による被害総額の正しい測定は困難なものとなる。しかし、私たちの研究は、この問題の領域および、それがあらゆる組織体に及ぼす影響に関して、一定の有益な洞察を提示する。

### 本調査の対象

1,921 件の不正 発生場所 138 の国と地域

総損失額 31億ドル

\$1,662,000 1件当たり平均損失額

22% の事例は \$1,000,000以上の損失

CFEによる損失額見積

年間売上の5%が不正により損失

2022年度 GWP\* (10兆ドル)

で算出すると世界で5兆ドルを超える

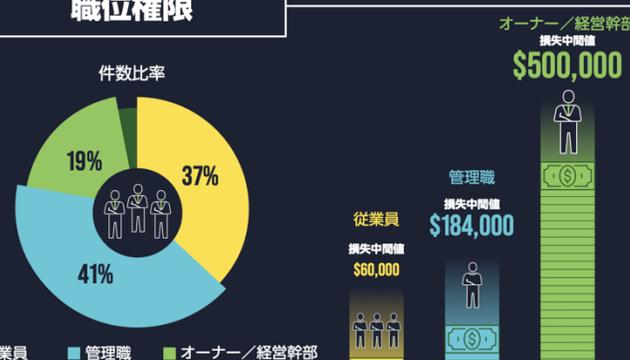
\*<https://databank.worldbank.org/data/download/GDP.pdf>

## 犯行者のプロファイル

### 職位権限



犯行者の人数は従業員や管理職が多いが、被害額はオーナー／経営幹部による不正が最も高額となる。



## 共謀

共謀による不正は単独犯の不正の3倍以上の損失をもたらす。



上席者 / 共謀  
など巧妙化

年間売上 5%  
の損失

不正対策の導入は



不正による損失を低減させ

かつ



不正の早期発見につながる

半数以上の不正の原因は:



82%

の被害組織が不正発生後に不正対策を強化した

95%

の強化策は将来の類似不正防止に有効と期待されている

不正対策や  
内部統制強化が必須

出典：2024年度版 職業上の不正に関する国民への報告書  
公認不正検査士協会

# 不正行為の3つの条件

## 正当化

2

"家族やチームのために必要"

"見つけるのは監査人の仕事"

"他の事案ほどひどくない"

"彼らは私に借りがある"

3

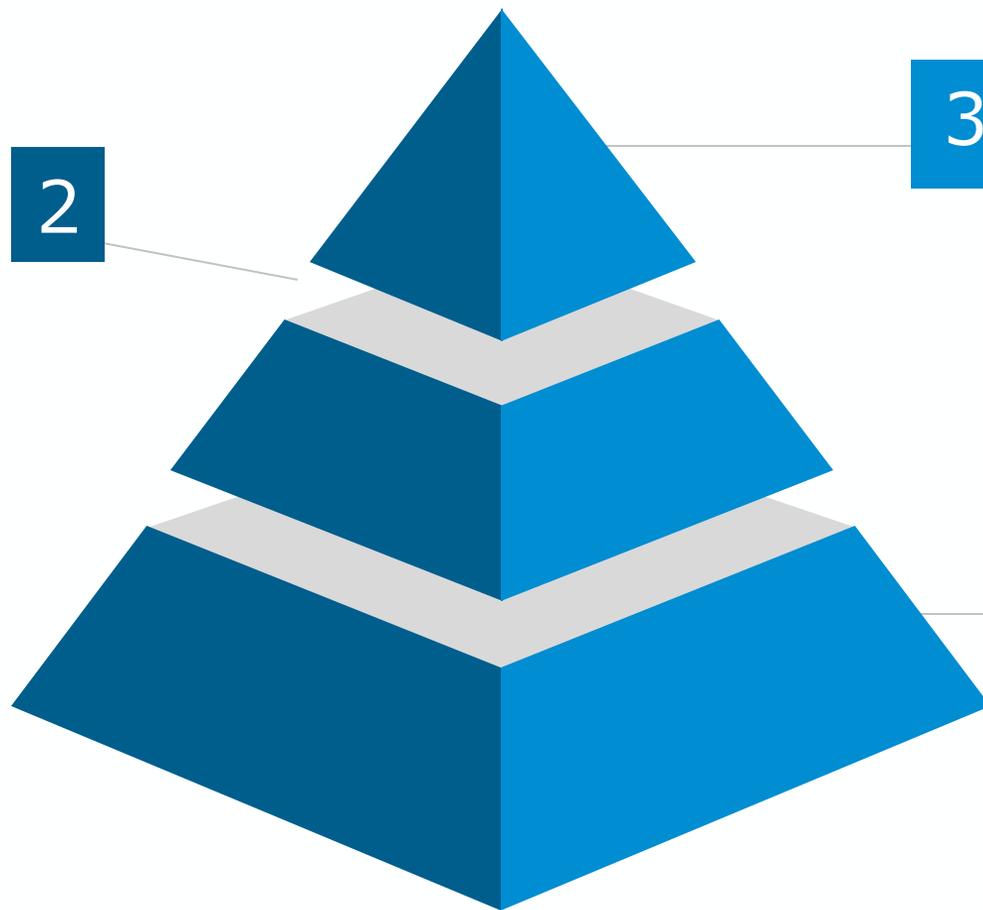
## 機会

捕まらずに実行する能力・状況

1

## 動機

金銭的・精神的ストレスに追い込まれた従業員やサプライヤー

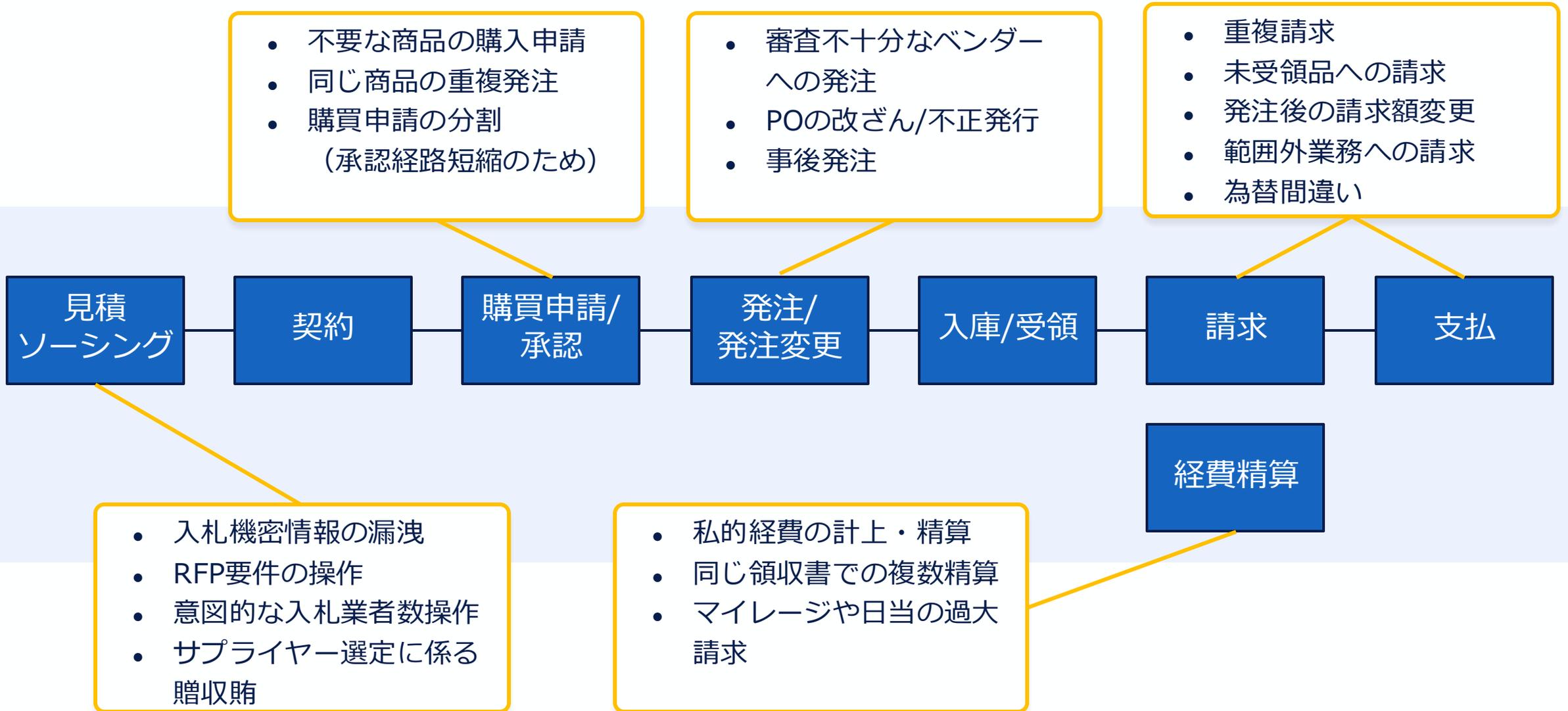


出典： [Rationalizing Fraud: How Thinking Like a Crook Can Help Prevent Fraud](#)、公認会計士ジャーナル、2019年4月号



© 2024 Coupa Software Inc. All Rights Reserved.

# 多様な支出カテゴリー、プロセスで不正は起こり得る



# 企業の不正支出に関する現状と課題



企業売上の平均5%が  
不正行為によって  
失われる



請求起因の  
不正支出



経費精算起因の  
不正支出



サンプリング検査  
での検知率

出典:ACFE Occupational Fraud Report to the Nations 2024

支出に係るプロセス全体を管理・統制・監視できる仕組み、  
プラットフォームが必要

# あらゆる支出をカバーする Coupa SpendGuard™



## SpendGuard

AIによりあらゆる支出の  
トランザクションを分析、  
疑わしいパターンを検出し、  
不正の発見、未然防止を実現

6つの支出カテゴリ、25種類のアラート



購買申請



発注



請求/支払



経費精算



ソーシング/調達



タイムシート



SpendGuard Automated Fraud Prevention



1,000万+ バイヤー&サプライヤー  
AI + ¥930兆+ コミュニティデータ



疑わしい行動パターン  
の特定



支出リスク全体  
を監視



不必要な支払い  
の防止



人手による  
監査作業の削減



シームレス、リアル  
タイムのデータ  
アクセス、分析



# SpendGuard™を活用した 支出ガバナンス強化

# Spend Guard によりすべての支出で不正行為の検出を自動化

「全件検査の実現」 「疑わしい行為のみ監査部門対応」 「ユーザーへの抑止効果」



## AI が不正行為を 全件常時監視

- ✓ AI 不正検出は、抜き打ち検査や通報に頼らずすべてのトランザクションにわたって大規模に不正を監視
- ✓ プラットフォーム全体で支出データをスキャンして、購買プロセス全体に分散された不正行為を全件監視



## 監査人は疑わしい 行為のみに集中

- ✓ AI 不正検出は、コミュニティ・インテリジェンスから情報を得た機械学習を使用して疑わしいアクティビティのみを抽出
- ✓ リアルタイムのダッシュボードにリスク事案のみが可視化されるため、能動的な監査プロセスが実現できる



## 不正行為の事前検知

- ✓ トランザクション監査により支払い前に不正行為を検出し損失と支出回収の手間を防ぐ
- ✓ 疑わしいとフラグ付けされたトランザクションのみに動的に承認者(監査人)を追加

# Spend Guard – あらゆる支出を保護する検出エンジン



**AI による検出**

コンプライアンス違反  
不正流用、不正支出を  
機械学習により特定



**ユーザーレベル  
プロフィール**

取引だけでなく  
従業員やサプライヤ  
の行動を分析



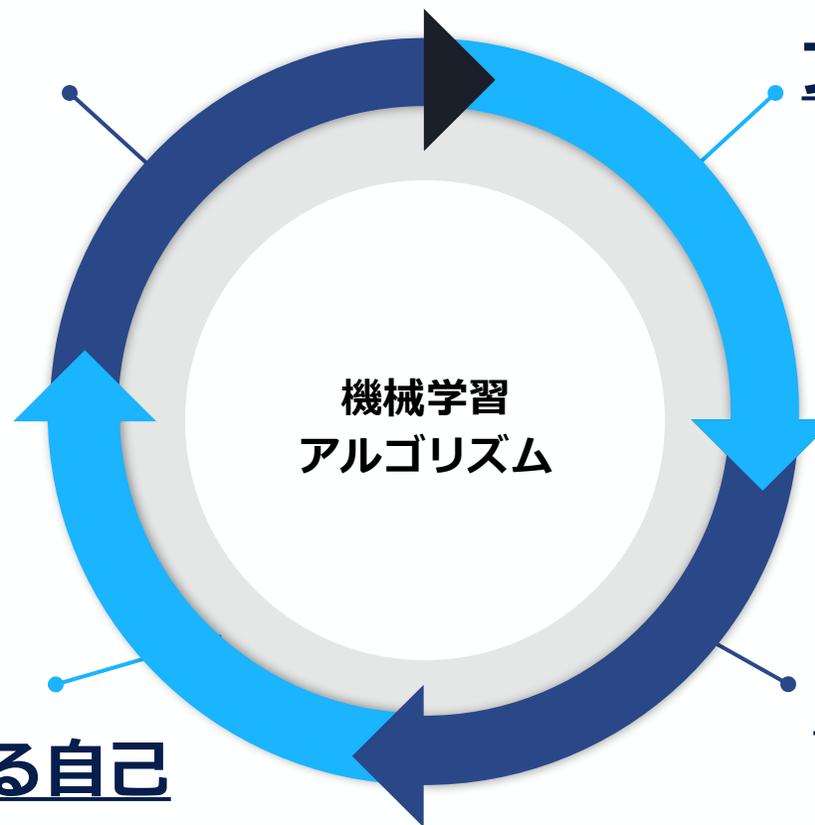
**リアルタイム 制御**

リスク支出を事後に  
検出するだけでなく  
支払前に阻止

# Spend Guard - 組み込まれた AIによる支出パターンの学習

## コミュニティ ユースケース

コミュニティインテリジェンス  
が不正行為と戦い  
新しいユースケースを推進



## プロセス全体での検知

- ・ ソーシング > 購買 > 経費精算 > 請求 に渡る不審な行動のアラート通知
- ・ リアルタイムチェック  
定期チェックの両方

## 監査の優先順位

- ・ ユーザーとアクティビティに優先度設定
- ・ 信頼度、フィードバック、リスク度合いに基づく

## フィードバックによる自己学習

監査結果に基づき学習し  
アルゴリズムを改善する

# Spend Guard ユーザー事例



## Brock

Brock Group は Spend Guard を使用して現場での支出活動を監視

### 課題

- 1,200 人を超えるユーザー、その多くは現場で働く
- 離職率が高く、支出の監視が難しい
- 経理部門は、ユーザーの挙動を監視する専用の監査人なしで大量の経費申請や請求書を処理していた

### 結果

- 1 時間以内に数万ドルの疑わしい支出を特定
- 支出の 100% を監視し、疑わしいアクティビティがあればすぐにチームに警告
- 特定されたリスクに基づき従業員と協議の場を持った



## MRL

MRL は Spend Guard で 55 万豪ドルの支出漏れを回避

### 課題

- 重複した請求書を特定するために使用されていた以前のシステムでは、完全に一致する請求書番号しか検知できなかった
- 支払い完了後の突合のプロセスまで、コンプライアンス違反の取引が確認できない

### 結果

- Spend Guard 導入1年で 55 万豪ドルの請求書の重複を特定
- 承認/支払いの前に、リアルタイムで重複する請求書を補足し、過払いを防止した
- フラグ付きの請求書を事前に経理チームが識別できることで、重複提出を大幅に削減



## CBRE

Spend Guard で150万ドル以上の非準拠支出を特定

### 課題

- Coupaで購買申請に対する自己承認制限を導入した後、さらに管理を強化が必要だった
- トランザクションを監視するための専門の監査チームを立ち上げるリソース不足

### 結果

- 依頼書、請求書、発注書において、年間 150万ドル以上の非準拠支出を検出
- 重複する請求書の検出、従業員教育の機会を特定できるようプロセス改善
- CIPSより「ベスト・ユース・オブ・テクノロジー」賞を受賞

## 米国製造ソリューション プロバイダー

AI支出モニタリングでコンプライアンス違反行為を特定

### 課題

- 複雑なグローバル オペレーション (30 か国以上) により、監査チームがすべての支出を手動で確認することは困難だった
- コンプライアンス違反の購買行動を特定するために、主に匿名の通報に依存

### 結果

- 各地域の監査チームにおいて Spend Guard によるプロセス一気通貫の支出監視体制を構築
- AI行動分析を活用して、競争入札回避 (ダミーベンダー招待) などの不審な行動を特定

# Spend Guard ユーザー事例



## Brock

Brock Group は Spend Guard を使用して現場での支出活動を監視

**検知した不正の例**  
経費申請の分割によるチェック回避

### 導入の効果

- ・ ツールによる全件監査の実現
- ・ 手動で検知できない不正の発見



## MRL

MRL は Spend Guard で 55 万豪ドルの支出漏れを回避

**検知した不正の例**  
重複請求

### 導入の効果

- ・ 支払い承認の前にリアルタイムで重複請求を補足し、過払いを防止
- ・ 導入1年で 55万豪ドルの請求書の重複を特定



## CBRE

Spend Guard で150万ドル以上の非準拠支出を特定

**検知した不正の例**

- ・ 自己承認限界の乱用
- ・ 重複請求

### 導入の効果

- ・ 自己承認ルール導入でのリスク回避
- ・ 年間 150万ドル以上の非準拠支出を検出

## 米国製造ソリューション プロバイダー

AI支出モニタリングでコンプライアンス違反行為を特定

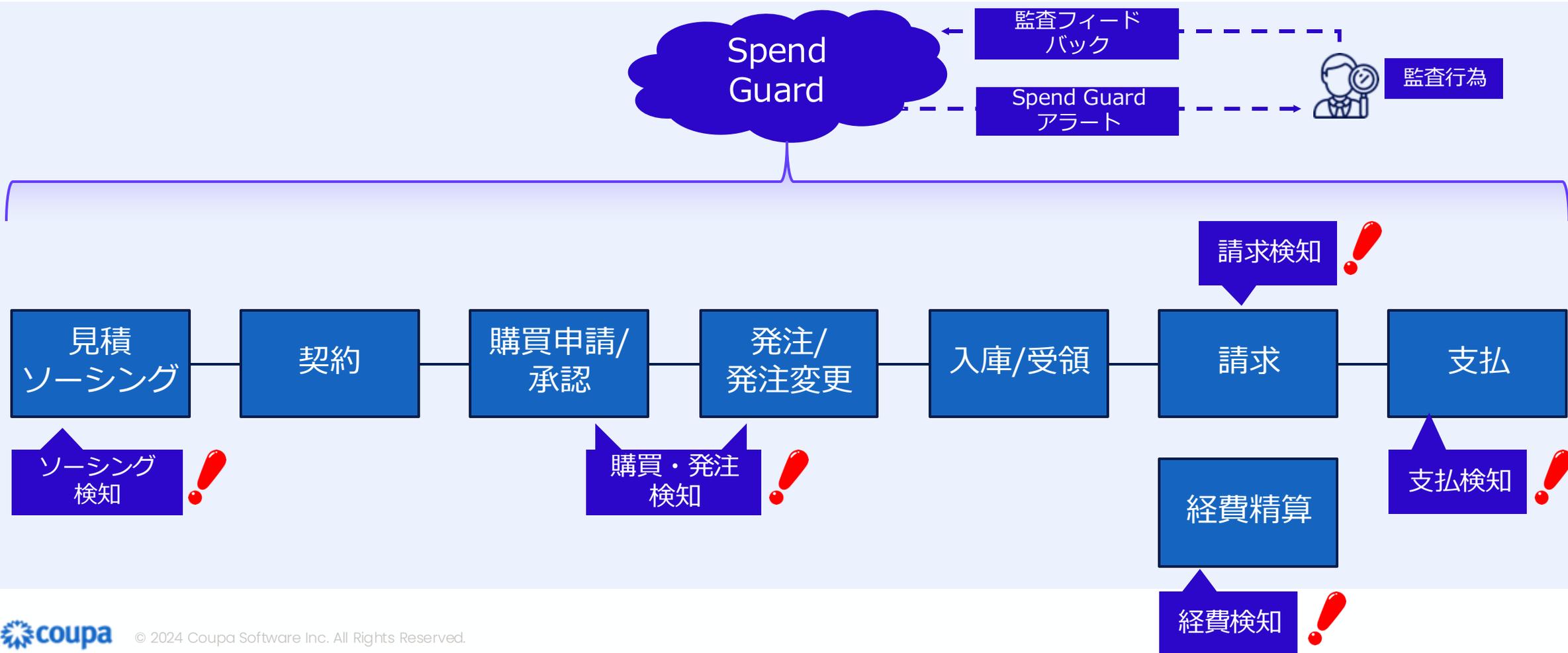
**検知した不正の例**  
不正調達イベント  
(競争入札の回避)

### 導入の効果

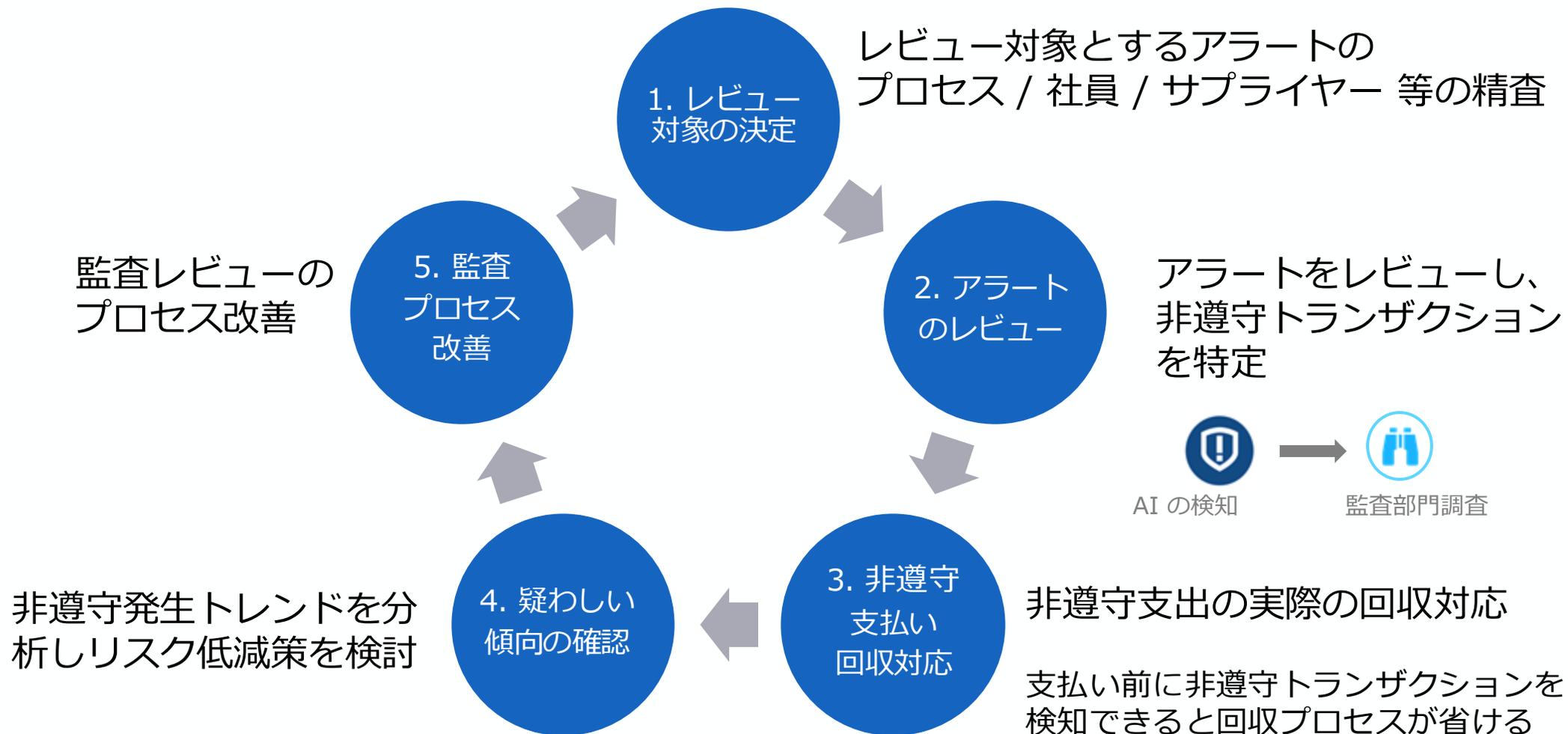
- ・ 多国籍環境での統合的な支出監視プロセスの構築
- ・ 疑わしい購買取引の迅速な特定

# Coupa Spend Guard 活用イメージ

# Spend Guard 活用イメージ



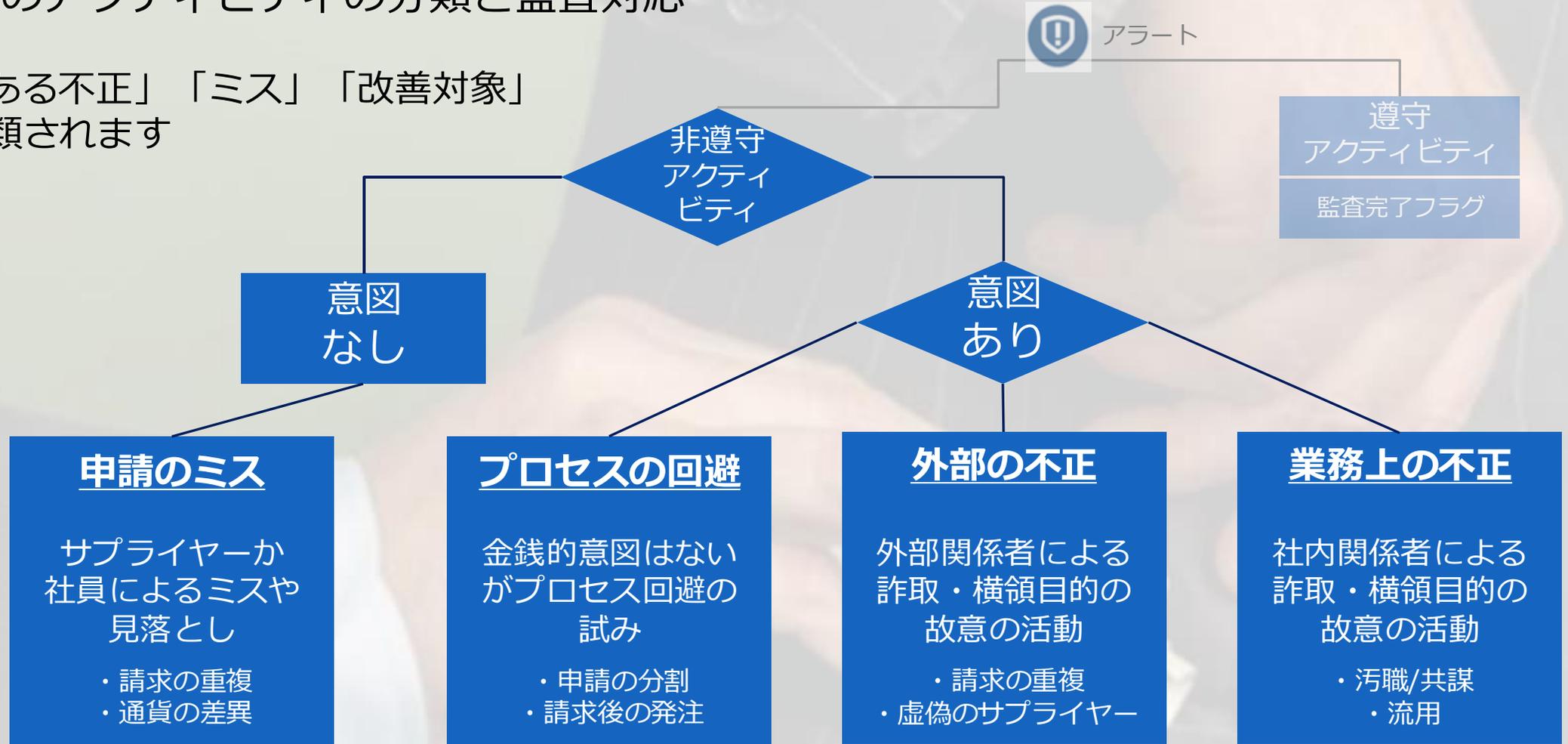
# Spend Guard の導入と運用の概要



# Spend Guard の導入と運用の概要

## 非遵守のアクティビティの分類と監査対応

「悪意ある不正」「ミス」「改善対象」  
に分類されます



# Spend Guard が抽出するアラート例

Spend Guard は購買プロセスのカテゴリごとの各種アラートで不正の兆候や、ミスによる不要な支出の可能性を監査人にガイドします

- **見積 :**
  - 招待 (されたサプライヤーが少ない)
  - 入札 (参加したサプライヤーが少ない)
  - タイムライン (イベント期間が短い)
  - 後の受注 (締切直前のサプライヤーが受注)
  - 高い入札での受注
  - 高リスクの受注
- **発注 :**
  - 多数の変更
  - 請求書発行後の発注書
- **請求 :**
  - 多数の自己承認
  - 重複
  - 許容限度下の多数のアイテム
  - 予期しないインボイス番号
  - 通貨
- **旅費経費・立替払 :**
  - グループ食事の不審な承認
  - 経費の急増を検出
  - 領収書の重複
  - 誤って分類された経費
  - 経費の合計金額が領収書を超えています
  - 自己承認限度未満の多数の経費精算
  - 経費が標準より高い
  - 領収書が必須な金額に満たない経費が多い
  - 前の請求書で見つかった経費品目
  - 高リスクのカテゴリの経費が見つかりました
  - めったに使われないマーチャントカテゴリの経費
- **購買申請 :**
  - 多数の自己承認
  - 申請書を分割

# Spend Guard画面イメージ

# ダッシュボード

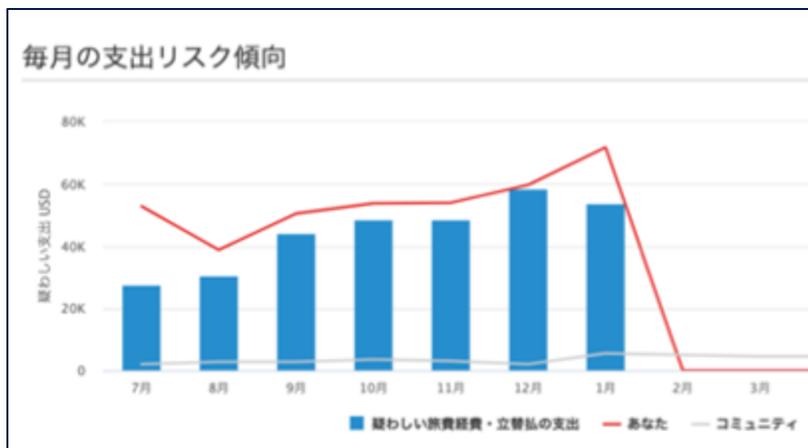


概要

従業員による疑わしい支出

優先度	従業員	購買経費・立替払	購買申請	発注書	請求データ	見積
高	署名72377	520,823.00 USD	1,180.00 USD	なし	なし	なし
高	署名00640	322,195.00 USD	53,833.00 USD	なし	なし	なし
高	署名23709	367,216.00 USD	89,891.00 USD	281,400.00 USD	55,402.00 USD	なし
高	Ed Cooke	なし	209,166.00 USD	169,366.00 USD	160,826.00 USD	なし
高	署名35204	292,950.00 USD	104,901.00 USD	102,397.00 USD	35,724.00 USD	なし
中	署名91479	255,070.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名61046	324,951.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名34107	375,511.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名50013	なし	なし	26,473,190.00 USD	なし	なし
中	署名38520	358,749.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名47194	なし	7,689,728.00 USD	89,190.00 USD	2,878.00 USD	なし
中	署名00094	449,800.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名81084	52,151.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名13421	44,313.00 USD	なし	なし	なし	なし
中	署名22712	392,751.00 USD	なし	なし	72,439.00 USD	なし

疑わしい支出  
一覧  
(従業員)



リスク  
トレンド

サプライヤーによる不審な支出

優先度	サプライヤー	請求書	リスクのある支出	フラグ設定の理由
高	Wynn Industries Inc.	48	193,742.00 USD	異常するインボイスが提出されました
高	Polysim	27	390,111.00 USD	異常するインボイスが提出されました
高	Herman Miller	12	115,085.00 USD	異常するインボイスが提出されました
高	Integrated Building Maintenance	45	154,000.00 USD	異常するインボイスが提出されました
高	HP - USA	20	515,000.00 USD	異常するインボイスが提出されました
高	Waste Management	31	105,000.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	Umbrella Inc.	4	9,488.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	IBM	11	122,625.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	DCI Resumes	18	74,700.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	Google (UK)	4	28,454.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	Green Pastures Landscaping	13	18,300.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	SurMed Corporation	14	49,060.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	Microsoft (USA)	4	11,112.00 USD	異常するインボイスが提出されました
中	Orbiture Marketing Services (LATAM)	43	113,160.00 USD	異常するインボイスが提出されました インボイス番号のずれ
中	Deloitte (LATAM)	31	54,793.00 USD	異常するインボイスが提出されました 支払済みのずれ

疑わしい支出  
一覧  
(サプライヤー)

# サプライヤの重複請求の検知

サプライヤーによる不審な支出

優先度	サプライヤー	請求書	リスクのある支出	フラグ設定の理由
高	Wilson Industries Inc.	48	193,742 JPY	重複するインボイスが提出されました
高	Polycom	27	390,111 JPY	重複するインボイスが提出されました
高	Herman Miller	12	115,085 JPY	重複するインボイスが提出されました
高	Integrated Building Maintenance	45	104,000 JPY	重複するインボイスが提出されました
高	HP - USA	20	515,000 JPY	重複するインボイスが提出されました
高	Waste Management	31	105,000 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	Umbrella Inc.	4	9,488 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	IBM	11	122,625 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	DCL Resources	18	74,700 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	Google (UK)	4	28,454 JPY	重複するインボイスが提出されました
低	Green Pastures Landscaping	13	18,300 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	SoftMad Corporation	14	49,060 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	Microsoft (USA)	4	11,112 JPY	重複するインボイスが提出されました
中	Omniture Marketing Services (LATAM)	43	113,160 JPY	重複するインボイスが提出されました インボイス番号のずれ

INV I-20190422\_1527-491: 合計金額が同じです; 品目数が同じです。

# I-20190422\_1527-490

請求書 I-20190422\_1527-490  
合計 39,710.00 USD  
請求書のステータス 承認済み  
請求日 2019/06/04  
発注書No. C1013939  
インボイス品目数 1  
請求書チャンネル インテグレーション(CSV)  
支払条件 2/10 Net 30  
サプライヤー Wilson Industries Inc.  
次として設定されました 要レビュー  
監査役注記



エクスポート先

一致条件 全ての条件に合致

フィルター基準 サプライヤーID 条件でフィルター 右の値に等しい テキストでフィルター 121

次として設定

優先度	グループ番号	サプライヤー	報告合計	請求書日付	フラグ設定の理由	次として設定されました
高	22892	Wilson Industries Inc.	39,710 JPY	19/06/04	重複しているようです。対象は次のとおりです。合計金額が同じです。品目数が同じです インボイス番号 I-20190422_1527-490 インボイス番号 I-20190422_1527-491	要レビュー
高	35488	Wilson Industries Inc.	1,665 JPY	20/04/10	重複しているようです。対象は次のとおりです。合計金額が同じです。インボイス番号が類似しています インボイス番号 I-20200414_1146-165 インボイス番号 I-20200414_1146-164	要レビュー



# 疑わしいソーシングイベントの検知

ソーシング 疑わしいソーシングアクティビティ

招待 入札 タイムライン 後の受注 高い入札での受注 高リスクの受注

ソーシングイベントへの入札に招待されたサプライヤーの数が少ないソーシングイベントを検出します。

表示 Needs Review 詳細検索 検索

優先度	従業員	イベント #	修正	イベント名	商品	タイプ	Awarded Suppliers	フラグ設定の理由	次として設定されました
高	匿名 66737	493		Extension - IT Professional Services	Professional Services	RFP	Kelly Services	1社のサプライヤーのみが見積に招待されましたsuspicious document with missing details	要レビュー
低	匿名 00370	505		HQ - IT Hardware assessment	Professional Services	RFP	Kelly Services	1社のサプライヤーのみが見積に招待されましたsuspicious document with missing details	要レビュー
中	匿名 66737	479		Complete restock Building # 213 (SF)	MRO	RFI	なし	1社のサプライヤーのみが見積に招待されましたsuspicious document with missing details	要レビュー
低	匿名 66737	457		SF Data Center Expansion	IT	RFQ	CDW (USA)	1社のサプライヤーのみが見積に招待されましたsuspicious document with missing details	要レビュー

ページ内件数 15 | 45 | 90

招待:

RFx に招待されるサプライヤーが少ない

立替払 購買申請 発注書 請求データ 見積

ソーシング 疑わしいソーシングアクティビティ

招待 入札 タイムライン 後の受注 高い入札での受注 高リスクの受注

最低入札者がイベントに勝てなかった場合にフラグを設定します。これは、バイヤーとサプライヤー間の共謀を示す可能性があります。

表示 Needs Review 詳細検索 検索

優先度	Employee	イベント #	項目番号	イベント名	説明	修正	商品	タイプ	獲得済みサプライヤー	フラグ設定の理由	次として設定されました
高	匿名00370	438	993	CPA Consulting Services	2020 tax forecast	なし	なし	rfq	なし	Hyver Accounting は落札しませんでしたでしたが最低入札者でした	要レビュー
中	匿名00370	436	990	Marketing Data Entry	data entry	なし	なし	rfq	なし	Apple One Temp Laborは落札しませんでしたでしたが最低入札者でした	要レビュー
中	匿名00370	432	983	Marketing Fliers	Coupa Inspire Fliers	なし	なし	rfq	なし	Super Printersは落札しませんでしたでしたが最低入札者でした	要レビュー

高い入札での受注:

最低価格ではない応札者が落札した

# 疑わしい支出のカテゴリー一覧

支払 購買申請 発注書 請求データ 見積

## 従業員の支出プロフィール

ダッシュボードに戻る

**支出情報**  
匿名72377  
画面をしていない従業員

### 疑わしい支出アクティビティ

-  経費の合計金額がレシートを超えています  
16,834件の経費品目でJPY 23が見つかりました [経費品目を表示](#)
-  高リスクのカテゴリの経費が見つかりました  
7,246件の経費品目でJPY 11が見つかりました [経費品目を表示](#)
-  グループでの食事の不審な承認  
293件の経費品目でJPY 1が見つかりました [経費品目を表示](#)
-  経費が標準より多くなっています  
78,331件の経費品目でJPY 315が見つかりました [経費品目を表示](#)

申請 発注データ 請求データ コミュニティ 支払 受領・社内在庫 見積 サプライヤー **支出ガード**

## 支出ガード 従業員の経費品目

### 匿名72377のアクティビティのサマリー

グループでの食事の不審な承認  
293件の経費品目でJPY 1が見つかりました

表示 Needs Review 詳細検索 検索

次として設定

優先度	経費No.	取引金額	説明	経費日付	報告合計	フラグ設定の理由	次として設定されました
<input type="checkbox"/> 中	10565品目	293.40	Meal with USD customers	19/10/03	293 JPY	従業員の直属の部下によって食事が経費として請求され、従業員78	要レビュー

ページ内件数 15 | 45 | 90

22/02/15 Lodging Hotel 458.02 USD

勘定科目 COA-910, C1-100-3500-700003-Lodging EXP, C1-100-3500-700003

従業員に返金 はい マーチャント DoubleTree 理由 なし Check In 22/02/15

Check Out 22/02/16 Nights 1 単価 458.02 USD Lodging なし

Arrival Date なし Departure Date なし Duration なし Rate なし

Guest Name なし Location London, UK Search for city or select Other Other Personal Expense いいえ

食事代の上限は1人あたり4千円です

経費カテゴリー Entertainment - Business Meal 経費日付 22/02/15

合計 394.06 通貨 USD

従業員に返金 はい

説明 Dinner with customer マーチャント Ruth's Chris

理由

レシートなし

# Spend Guard の見据える未来

## “従業員を守る” 未来を！

- “意図のある不正”を 未然に防ぐ / に対処する
- “意図なしの不正”となるケースを 未然に防ぐ
- “企業に降りかかる損失”を 未然に防ぐ / 極小化する



ご清聴ありがとうございました  
さらに詳しい事例や資料などもぜひご覧ください



▶ Coupa  
導入企業事例



▶ 調査データ・  
参考資料



▶ イベント・  
セミナー

お問い合わせ

**Coupa株式会社**

Web : <https://coupa.co.jp>

Mail : [japan-marketing@coupa.com](mailto:japan-marketing@coupa.com)